

第3章 Windows環境で使用する

本章では、Windows環境で本製品を接続して、TCP/IP、NetBEUIおよびNetBIOS over TCP/IPで印刷を行う方法について説明します。



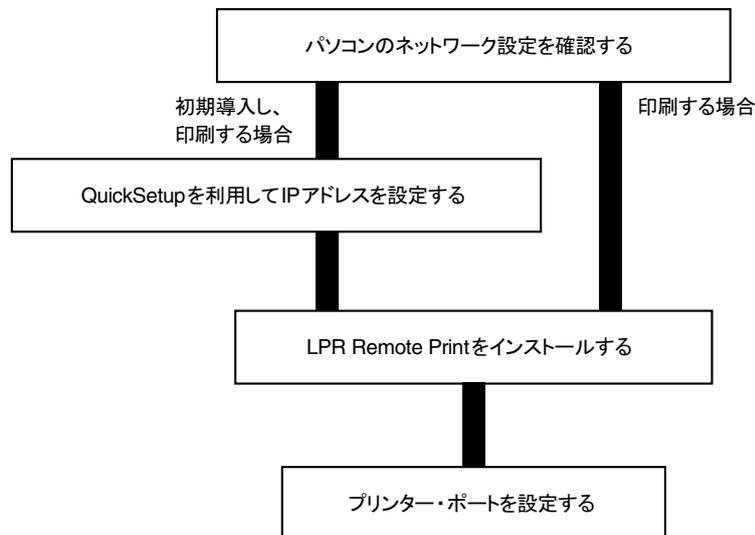
- 本章で説明する各作業を行う前に、あらかじめプリンター・ドライバーをインストールする必要があります。インストール方法に関しては、サポートCDのサブフォルダー「プリンター・ドライバー」内のインストレーションガイドを参照してください。
- 本章では、特記事項がない限り、画面例、設定例、およびコマンドその他はWindows XPを例として表記します。その他のバージョンのOSに関しては、画面やコマンドが異なる場合がありますので、各OSに応じて読み替えてください。

Windows環境からTCP/IPで印刷する

TCP/IPプロトコルを利用して印刷する際は以下の通りです。



- Windows標準の印刷クライアントで印刷を行う場合は、本章中の「OS標準の印刷クライアント機能で印刷する」を参照してください。



パソコンのネットワーク設定を確認する

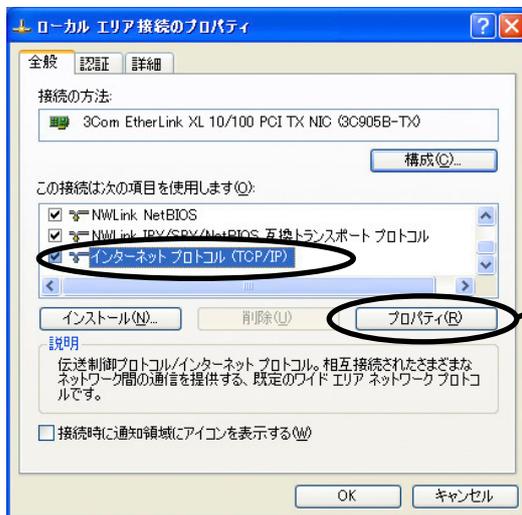
Windows XP/Windows Server 2003の場合



- 本項の画面例や設定例はWindows XPで表記しております。

[インターネットプロトコル (TCP/IP)] が追加されていることを確認します。

1. コントロールパネルを開き、「ネットワーク接続」を選択します。
2. 「ローカルエリア接続」のプロパティを開きます。
3. [インターネットプロトコル (TCP/IP)] が追加されていることを確認します。

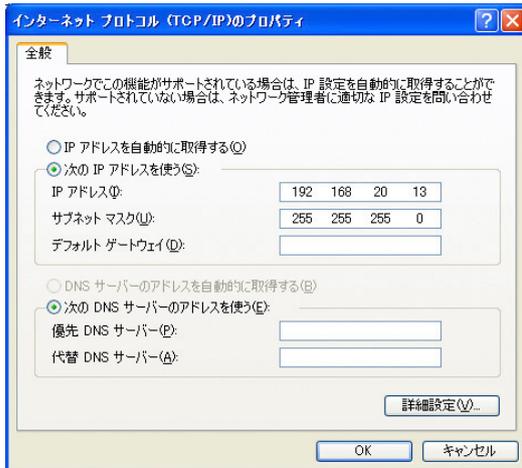


「プロパティ」をクリックしてください。



- [インターネットプロトコル (TCP/IP)] が一覧にない場合は「インストール」をクリックし、「ネットワークコンポーネントの種類を選択」-「プロトコル」-[インターネットプロトコル(TCP/IP)] を選択し、追加してください。

4. [全般] で、使用環境に合わせた設定が行われているか確認します。



Important
重要

- Windows XP (SP1以下) 環境でTCP/IPプロトコルを使用する場合は、「ローカルエリア接続のプロパティ」－「詳細設定」で「インターネット接続ファイアウォール」のチェックを外してください。
- Windows XP (SP2以降) 環境で使用する場合は、「スタート」－「コントロールパネル」－「セキュリティセンター」をクリックし、一時的にWindows ファイアウォールの機能を「無効」にして設定を行ってください。

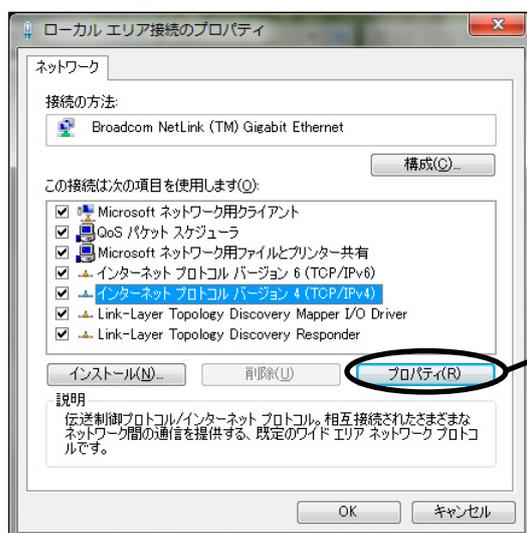
Windows Vista/7/8/Windows Server 2008/2012の場合

[インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] が追加されていることを確認します。



- 本項の画面例や設定例はWindows 7で表記しております。

1. タスクバーのスタートボタンから、コントロールパネル「ネットワークとインターネット」の「ネットワークの状態とタスクの表示」－「アダプターの設定の変更」を選択します。
2. 「ローカルエリア接続」のプロパティを開きます。
3. [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] が追加されていることを確認します。

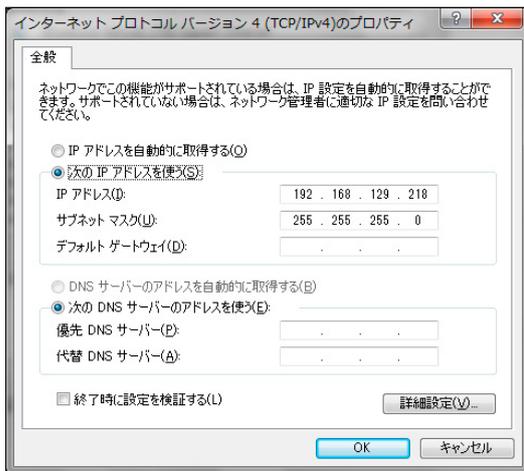


「プロパティ」をクリックしてください。



- [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] が一覧にない場合は、以下の手順で追加します。
1. 「インストール」をクリックし、「ネットワーク機能の種類の選択」ダイアログボックスで「プロトコル」を選択します。
 2. ネットワークプログラムの一覧から [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] を選択します。

4. [全般] で、使用環境に合わせた設定が行われているか確認します。



- Windows Vista/7/8/Windows Server 2008/2012環境でTCP/IPプロトコルを使用する場合は、コントロールパネルの「システムとセキュリティ」－「Windowsファイアウォール」の「Windowsファイアウォールの有効化または無効化」をクリックし、一時的にWindows ファイアウォールの機能を「無効」にして設定を行ってください。

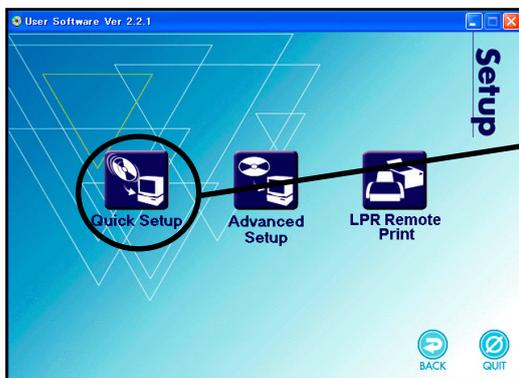
Quick Setupによる簡単設定

1. 本製品付属のCD-ROMをパソコンにセットすると、メインメニューが自動的に起動します。



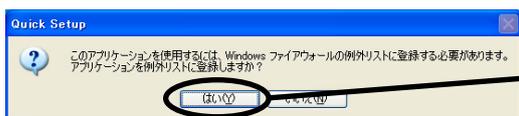
「セットアップ」をクリックしてください。

2. セットアップ方法の選択画面が開きます。



「Quick Setup」をクリックしてください。

3. ファイアウォール例外リスト登録の確認メッセージが表示されます。



はい をクリックしてください。

4. Quick Setupが起動します。



次へ をクリックしてください。

5. ソフトウェア使用許諾契約書を確認します。



はい をクリックしてください。

6. 本製品を選択します。



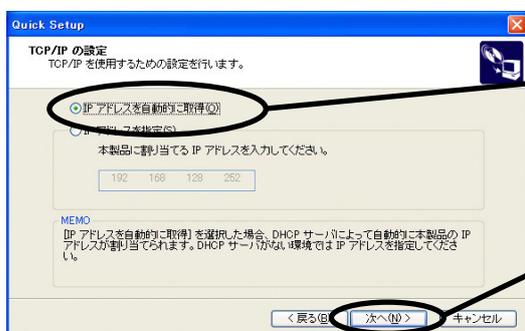
次へ をクリックしてください。



- 検索結果一覧に本製品が表示されていない場合は「再検索」をクリックしてください。Ethernetアドレスを直接入力することで本製品を選択することもできます。上記操作を行っても本製品が表示されない場合は、プリンターの電源が入っていない、ネットワークケーブルが接続されていない等が考えられます。プリンターの状態やネットワークの接続を確認してください。また、同一セグメントのネットワークに接続されていない場合も本製品は表示されません。この場合はプリンター本体の操作パネルよりIPアドレスを設定してください。

7. IPアドレスを設定します。 (DHCPサーバーがある場合)

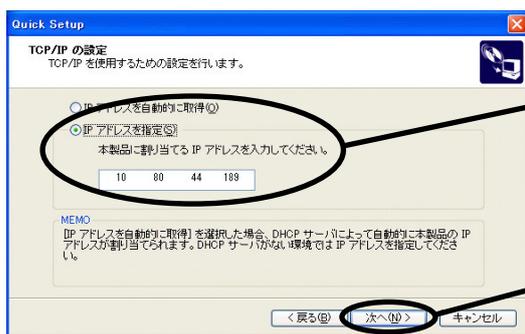
(A) DHCPサーバーからIPアドレスを自動的に取得



「IPアドレスを自動的に取得」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

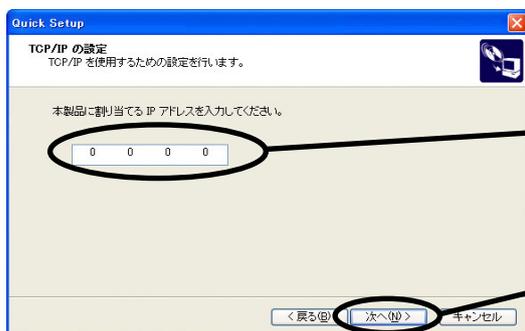
(B) IPアドレスを手動で設定



任意のIPアドレスを設定することができます。

次へ をクリックしてください。

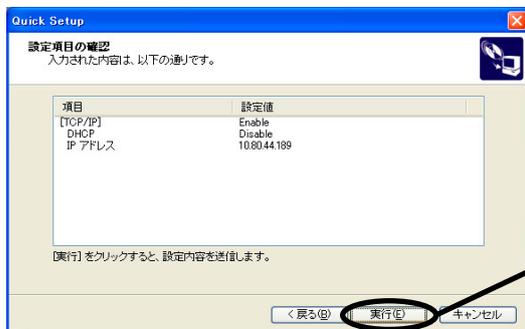
〈DHCPサーバーが無い場合〉



任意のIPアドレスを指定してください。

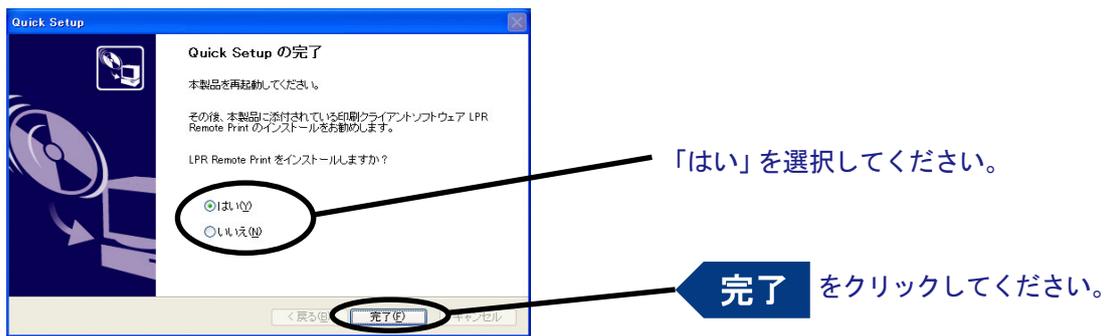
次へ をクリックしてください。

8. 設定項目を確認します。



実行 をクリックしてください。

9. 設定完了です。



- 引き続きLPR Remote Printをインストールしてください。LPR Remote PrintはWindowsから直接印刷を行うための印刷クライアントソフトウェアです。
- Windows環境で、OS標準の印刷機能をご利用になる場合は、本章中の「OS標準の印刷クライアント機能で印刷する」を参照してください。

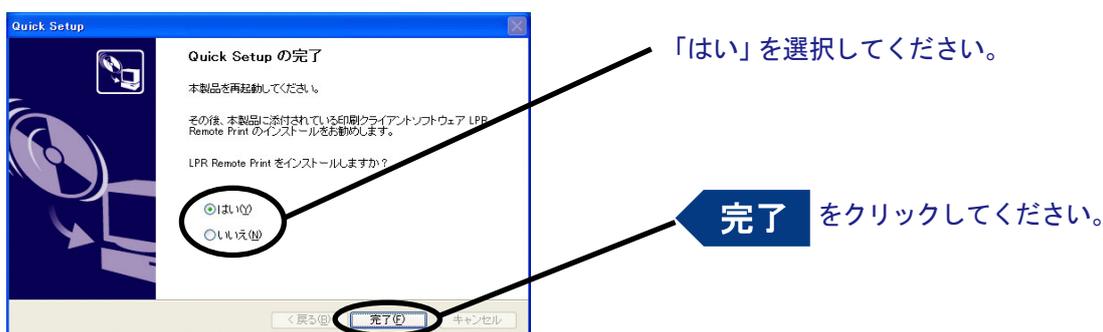
LPR Remote Printをインストールする

Windowsの環境で、本製品を利用してTCP/IPプロトコルで直接印刷を行うために、本製品に付属しているLPR Remote Printを使用できます。LPR Remote Printは、LPR機能（本製品専用）、IPP機能およびRawモード機能が利用できる印刷クライアントソフトウェアと、Network Monitorが収録されています。インストールが完了すると、LPR Remote Print ポート追加ウィザードが起動します。



- LPR (Line Printer Remote) 機能
ローカルエリアネットワーク(LAN)上のプリンターに印刷することができます。一般に広く使用されているプロトコルです。
- IPP (Internet Printing Protocol) 機能
インターネットを経由して遠隔地のネットワーク・プリンターに印刷することができます。
- Rawモード機能
ローカルエリアネットワーク(LAN)上のプリンターに印刷することができます。印刷データのスプールを行わずに高速に印刷することができます。
- Network Monitor
プリンターの状態をパソコン画面にポップアップして表示する便利なモニターです。詳細は「第6章 Network Monitorユーティリティ」を参照してください。

1. インストール方法を確認します。
(A) Quick Setupから続いてインストールする場合



- (B) LPR Remote Printのみインストールする場合
付属CD-ROMをセットし、「メインメニュー」－「Setup」メニューから「LPR Remote Print」を選択してください。」

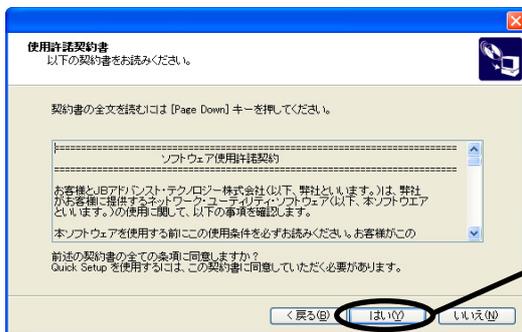


2. LPR Remote Printインストールウィザードが起動します。



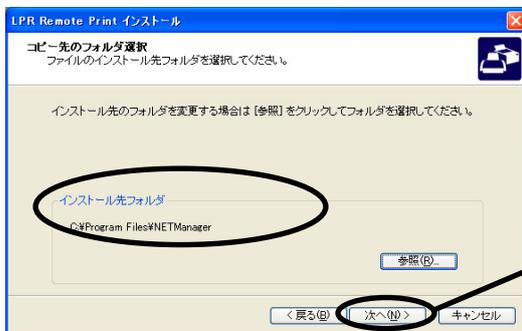
次へ をクリックしてください。

3. ソフトウェア使用許諾契約書を確認します。



はい をクリックしてください。

4. インストール先のフォルダーを指定します。

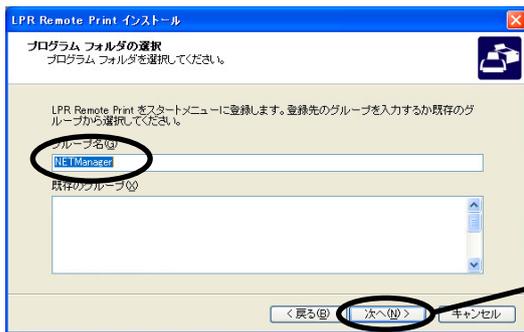


次へ をクリックしてください。



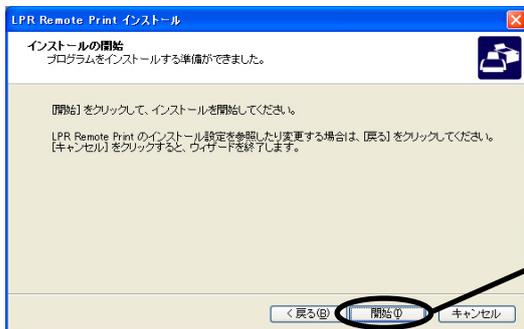
- [参照] をクリックするとインストール先フォルダを選択できます。

5. スタートメニューに登録するグループ名を入力します。



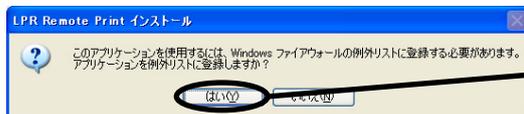
次へ をクリックしてください。

6. インストールを開始します。



開始 をクリックしてください。

7. インストール完了前に、ファイアウォール例外リスト登録の確認メッセージが表示されます。



はい をクリックしてください。

8. インストール完了です。



「はい」を選択してください。

完了 をクリックしてください。

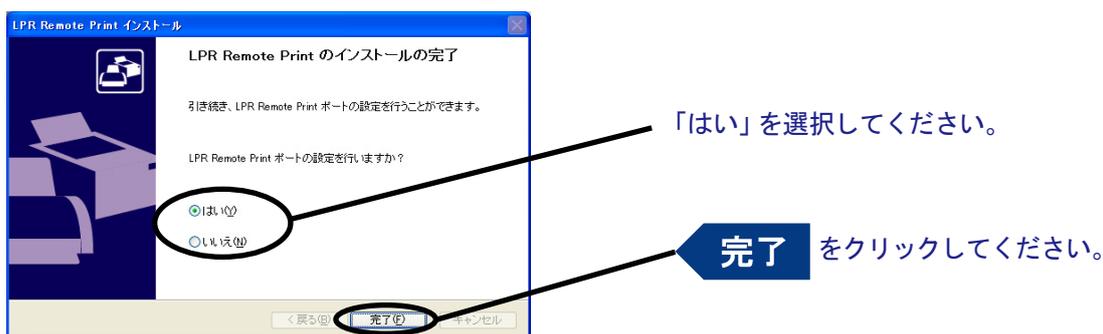
プリンター・ポートを追加する

本製品では、以下の3つの方法でLPR Remote Printポートを追加できます。

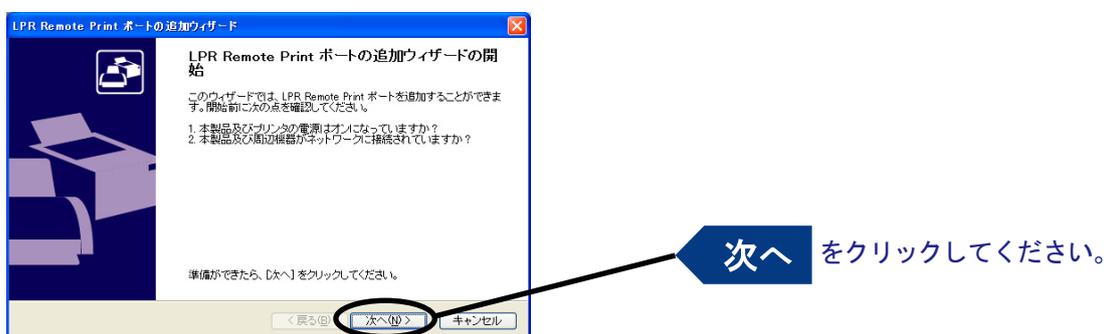
- LPRポートを追加する
- IPPポートを追加する
- Rawポートを追加する

印刷に使用するプロトコルを選択し、「次へ」をクリックすると、各印刷方式のポート作成画面へ移ります。

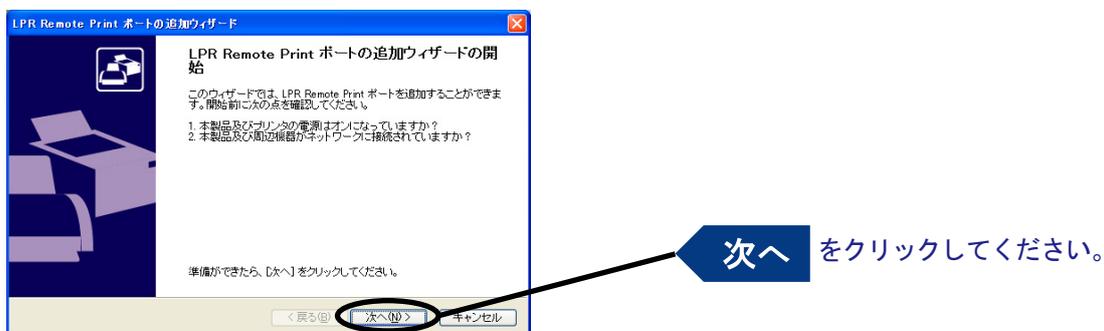
(A) LPR Remote Printインストールから続いて追加する



LPR Remote Print ポート追加ウィザードが開始します。

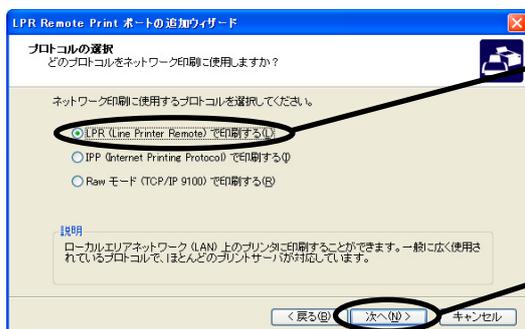


(B) 「スタート」－「すべてのプログラム」－「NETManager (または任意で指定したグループ名)」にある「LPR Remote Printポート追加」から追加する



LPRポートを追加する場合

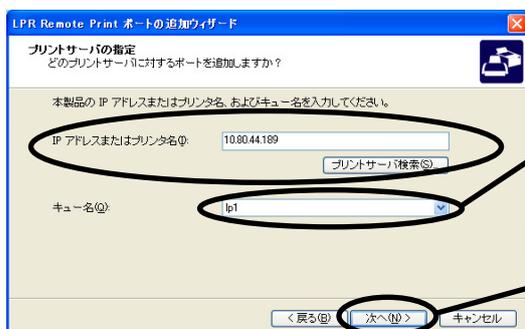
1. LPR(Line Printer Remote)を選択します。



「LPR (Line Printer Remote) で印刷する」を選択します。

次へ をクリックしてください。

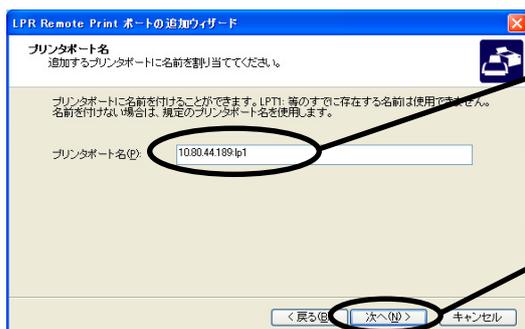
2. 「IPアドレスまたはプリンタ名」で本製品を選択します。
直接入力するか、「プリントサーバ検索」ボタンで、プリント・サーバ一覧を表示させて選択します。



プルダウンでキュー名 (lp1 ~ lp6) を選択

次へ をクリックしてください。

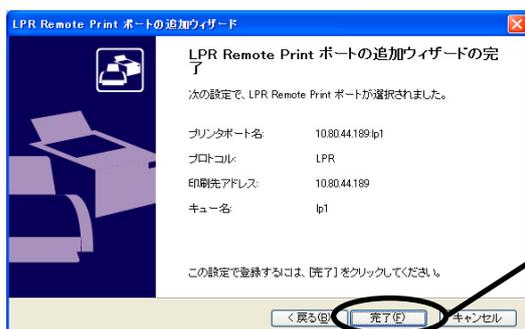
3. プリンター・ポート名を入力します。



名前を指定しない場合は、既定のプリンター・ポート名をご使用ください。

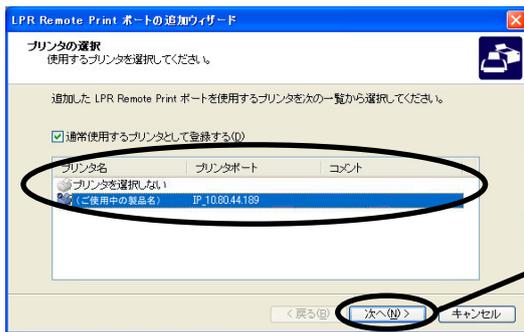
次へ をクリックしてください。

4. 設定内容を確認します。



完了 をクリックしてください。

5. 使用するプリンターを一覧の中から選択します。



次へ をクリックしてください。

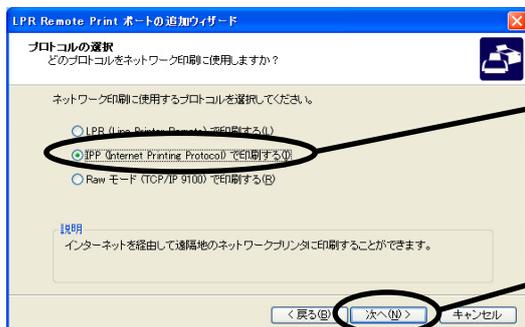
6. ポート設定を完了します。



完了 をクリックしてください。

IPPポートを追加する場合

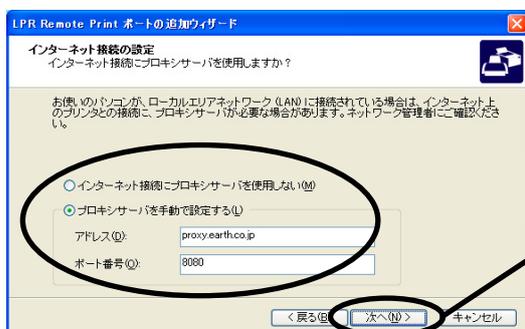
1. IPP(Internet Printing Protocol)を選択します。



「IPP (Internet Printing Protocol) で印刷する」を選択します。

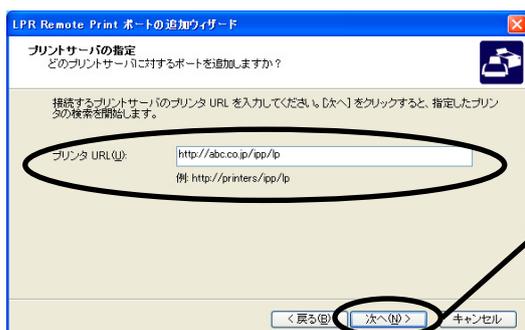
次へ をクリックしてください。

2. 「インターネット接続にプロキシサーバを使用しない」又は、「プロキシサーバを手動で設定する」を選択してください。



次へ をクリックしてください。

3. 「プリンタURL」には、印刷先の本製品に割り当てられたURLを入力してください。本製品のIPPプリンターURLは、「/ipp」又は「/ipp/lp」です。



次へ をクリックしてください。

例) URLが「abc.co.jp」の場合

http://abc.co.jp/ipp/lp

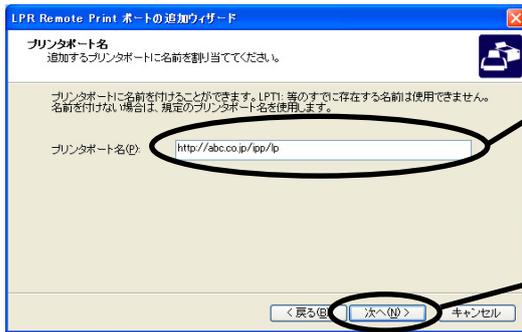
例) IPアドレスが「192.168.20.185」の場合

http://192.168.20.185/ipp/lp



- 「次へ」をクリックすると、指定されたURLが存在するか否かの確認が行われます。

4. 印刷先のポート名を設定します。



名前を指定しない場合は、既定のプリンター・ポート名を使用してください。

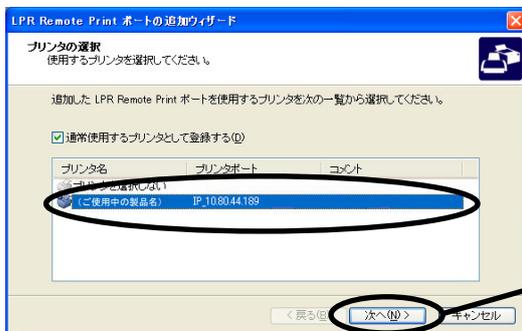
次へ をクリックしてください。

5. 設定内容を確認します。



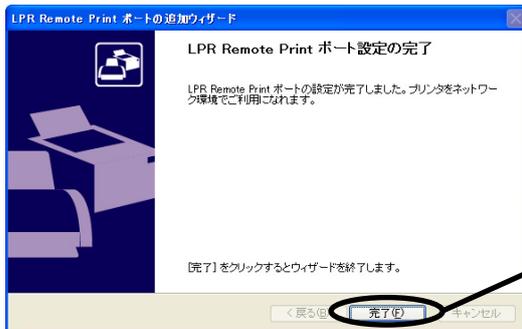
完了 をクリックしてください。

6. 使用するプリンターを一覧の中から選択します。



次へ をクリックしてください。

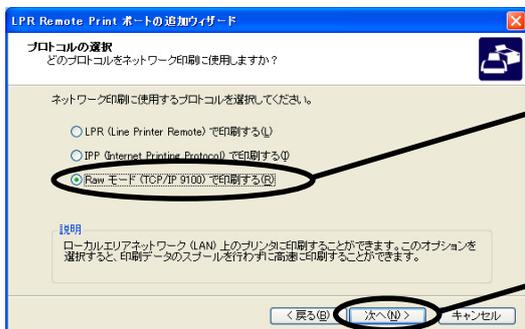
7. ポート設定を完了します。



完了 をクリックしてください。

Rawポートを追加する場合

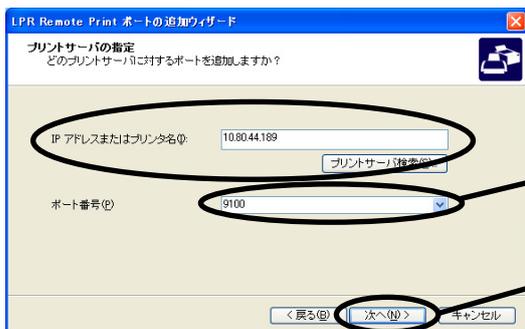
1. Rawモードを選択します。



「Rawモード(TCP/IP 9100)で印刷する」を選択します。

次へ をクリックしてください。

2. 「IPアドレスまたはプリンタ名」で本製品を選択します。 直接入力するか、「プリントサーバ検索」ボタンで、プリント・サーバー一覧を表示させて選択します。



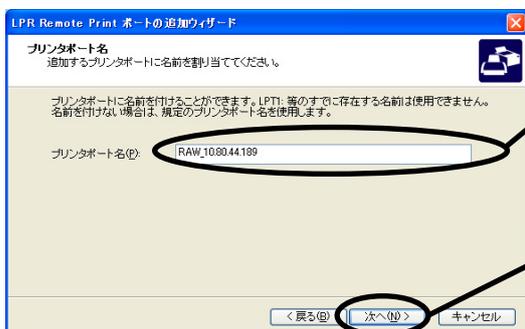
プルダウンでポート番号を選択

次へ をクリックしてください。



- 「次へ」をクリックすると、指定されたポートにアクセス可能か確認されます。

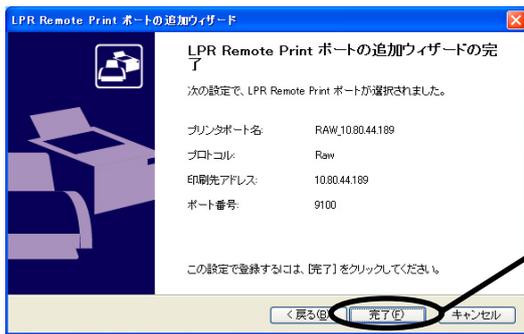
3. 印刷先ポート名を入力します。



特に問題がなければ既定のプリンター・ポート名(RAW_IPアドレス)を使用してください。

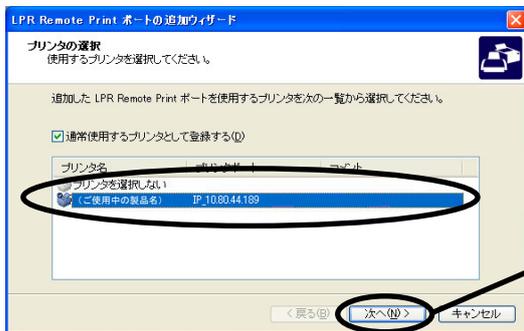
次へ をクリックしてください。

4. 設定内容を確認します。



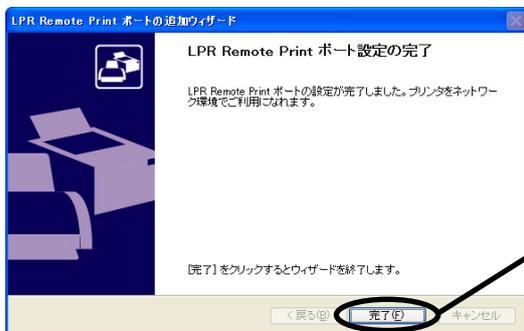
完了 をクリックしてください。

5. 使用するプリンターを一覧の中から選択します。



次へ をクリックしてください。

6. ポート設定を完了します。



完了 をクリックしてください。

NetBIOS over TCP/IPで印刷する

NetBIOS over TCP/IPのネットワーク設定を確認する

NetBIOS over TCP/IPを使って印刷するには、パソコンで各種プロトコルの設定を確認します。確認内容はOSにより異なりますので、下記をご参考の上設定を確認してください。

Windows XP/Windows Server 2003の場合



- 本項の設定例はWindows XPを例としております。

ネットワーク設定で

- [インターネットプロトコル (TCP/IP)] にNetBIOS 設定が設定されていること
- 「ネットワーク」に [Microsoft ネットワーク用クライアント] が追加されていることを確認します。

1. コントロールパネルの「ネットワーク接続」を選択します。
2. 「ローカルエリア接続」のプロパティを開きます。
3. ネットワークコンポーネント一覧に [Microsoftネットワーク用クライアント] と [インターネットプロトコル (TCP/IP)] が追加されていることを確認します。
[Microsoft ネットワーク共有サービス] が無い場合は「インストール」をクリックして、「クライアント」－「Microsoft ネットワーク共有サービス」を選択してください。
[インターネットプロトコル (TCP/IP)] が無い場合は「インストール」をクリックし、「プロトコル」－「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択してください。
4. [インターネットプロトコル (TCP/IP)] のプロパティを開きます。
5. [詳細設定] － [WINS] を開き、NetBIOS 設定が [既定値] または [NetBIOS over TCP/IP を有効にする] が選択されていることを確認します。
6. 「ローカルエリア接続のプロパティ」に戻り、詳細設定タブの「設定」をクリックします。
7. Windowsファイアウォール設定の例外タブをクリックして、「プログラムおよびサービス」の「ファイルとプリンタ共有」にチェックを入れます。

Windows Vista/7/8/Windows Server 2008/2012の場合



- 本項の設定例はWindows 7を例としております。

ネットワーク設定で

- 「ネットワーク」に [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] と [Microsoft ネットワーク用クライアント] が追加されていること
- [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] にNetBIOS 設定が設定されていることを確認します。

1. コントロールパネルの「ネットワークの状態とタスクの表示」から「アダプターの設定の変更」を選択します。
2. 「ローカルエリア接続」のプロパティを開きます。
3. [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] と [Microsoft ネットワーク用クライアント] が追加されていることを確認します。
4. [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] – [プロパティ] – [詳細設定] からWINS タブを選択し、[NetBIOS over TCP/IPを有効にする] が選択されていることを確認します。

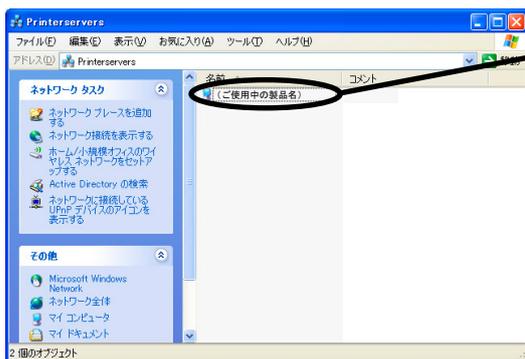
NetBIOS over TCP/IPで印刷する

Windows XP/Windows Server 2003の場合

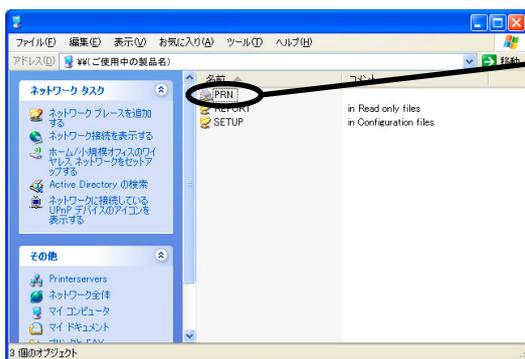


- 本項の設定例はWindows XPを例としております。

1. 「マイネットワーク」－「ワークグループのコンピュータを表示する」－「Microsoft Windows Network」をクリックし、ワークグループ名「Printerservers」を開きます。

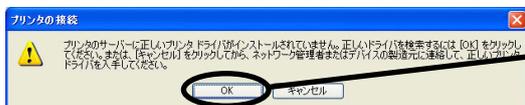


コンピューター（本製品）のアイコンをダブルクリックしてください。



プリンターのアイコンをダブルクリックしてください。

2. プリンターの設定確認メッセージが表示されます。



OK をクリックしてください。

3. プリンターの追加ウィザードが起動しますので、指示に従って設定を行います。プリンターのテストページが出力されれば、プリンターの追加は完了です。

Windows Vista/7/8/Windows Server 2008/2012の場合

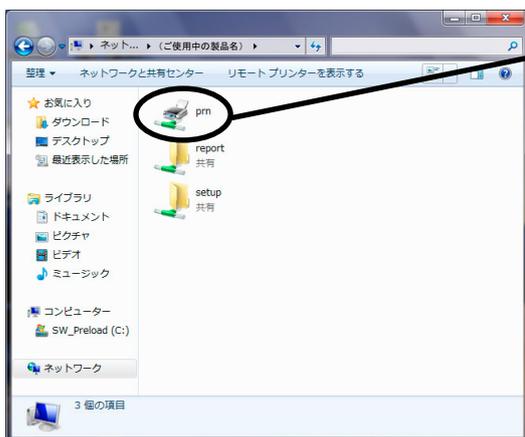


- 本項の設定例はWindows 7を例としております。

1. 「コンピューター」－「ネットワーク」を開きます。

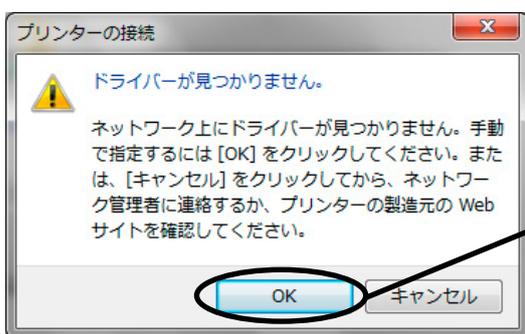


コンピューター（本製品）のアイコンをダブルクリックしてください。



プリンターのアイコンをダブルクリックしてください。

2. プリンターの設定確認メッセージが表示されます。



OK をクリックしてください。

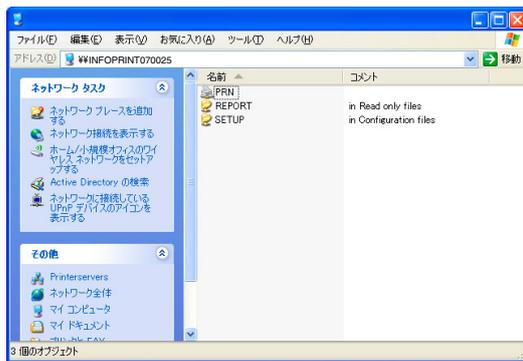
3. プリンターの追加ウィザードが起動しますので、指示に従って設定を行います。プリンターのテストページが出力されれば、プリンターの追加は完了です。

NetBIOS over TCP/IPについて

NetBIOS over TCP/IPワークグループの構造

ここでは、本製品に搭載されているNetBIOS over TCP/IPのワークグループの構造について説明します。

例) 本製品のEthernetアドレス : 00:a0:7a:07:00:25



¥INFORMPRINT070025 : コンピューター
¥INFORMPRINT070025¥prn : プリンター



¥INFORMPRINT070025¥report¥ConfigReport.txt:
設定レポート (読み取り専用)
¥INFORMPRINT070025¥report¥HardReport.txt:
自己診断情報 (読み取り専用)
¥INFORMPRINT070025¥report¥Status.txt:
システム状態レポート (読み取り専用)



¥INFORMPRINT070025¥setup¥Config.ini:
初期設定ファイル (編集可能)
¥INFORMPRINT070025¥setup¥WebSetup:
ショートカットファイル (読み取り専用)

○設定レポート

本製品を起動した時の内部情報を出力します。

○システム状態レポート

本製品を起動した時の本製品の状態を出力します。

○初期設定ファイル

初期設定ファイルでは「ワークグループ名」と「IPアドレス」を記述することができます。

メモ帳等のエディターを使い編集後、ファイルを上書き保存することで設定します。上書き保存すると、本製品は約3秒後、自動リセットされ、再起動します。

初期設定ファイルを編集し、ファイルを上書き保存することでワークグループ名、IPアドレスの変更が可能です。

例)

Workgroup = UserGroup

IP Address = 192.168.129.218

ワークグループ名は、ネットワーク全体の中に既に存在するワークグループ名を指定してください。DHCP/BOOTP、RARPサーバーを使用してIPアドレスを自動的に割り当てする場合は、「IP address」に設定しても無効となります。

○ショートカットファイル

本製品にIPアドレスが設定されるとショートカット (WebSetup) が作成されます。ショートカットアイコンをダブルクリックするとWebブラウザが起動し本製品のWebページが表示されます。



- Webブラウザについては「第5章 設定に関する機能」を参照してください。

OS標準の印刷クライアント機能で印刷する

LPR Remote Printを使用せず、OS標準の印刷クライアント機能を利用して印刷する方法を説明します。

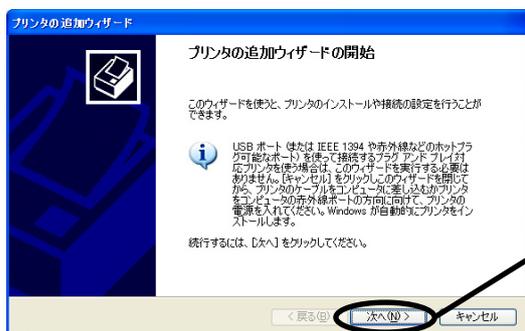
Standard TCP/IPポートで印刷する

Windows XP/Windows Server 2003の場合



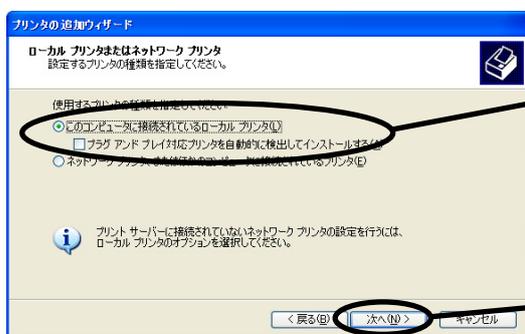
- 本項の画面例や設定例はWindows XPで表記しております。

1. コントロールパネルから「プリンタとFAX」を開き、「プリンタのインストール」をクリックします。



次へ をクリックしてください。

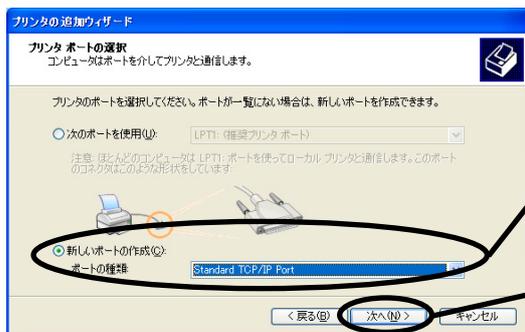
2. 設定するプリンターの種類を選択します。



「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択し、「プラグ アンド プレイ対応プリンタを…」のチェックを外してください。

次へ をクリックしてください。

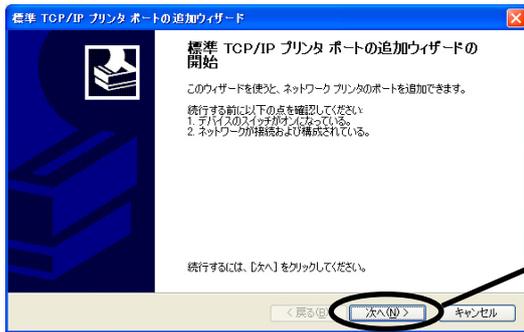
3. プリンター・ポートを選択します。



「新しいポートの作成」を選択し、種類は「Standard TCP/IP Port」を選択します。

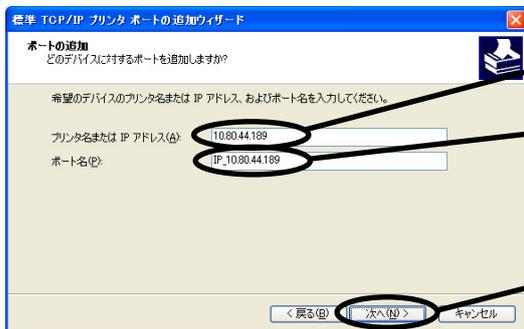
次へ をクリックしてください。

4. 標準TCP/IPプリンター・ポートの追加ウィザードが開始します。



次へ をクリックしてください。

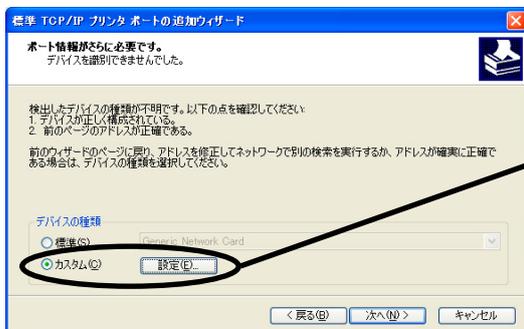
5. プリンター・ポートを追加します。



本製品に設定したIPアドレスを入力してください。
名前を付けない場合は、既定値 (IP_xxx.xxx.xxx.xxx) をご使用ください。

次へ をクリックしてください。

6. デバイスの種類を決定します。



「カスタム」を選択し、「設定」をクリックしてください。

7. ポート情報を入力します。

(A) Rawモードで使用する場合

The screenshot shows the '標準 TCP/IP ポート モニタの構成' dialog box. The 'ポートの設定' tab is active. The 'ポート名 (P):' field contains 'IP_1080.44.189' and the 'プリンタ名または IP アドレス (A):' field contains '1080.44.189'. Under the 'プロトコル' section, the 'Raw (R)' radio button is selected. The 'Raw 設定' section has 'ポート番号 (N):' set to '9100'. The 'LPR 設定' section has 'キュー名 (Q):' empty, and the 'LPR バイト カウントを有効にする (E)' checkbox is unchecked. The 'SNMP ステータスを有効にする (S)' checkbox is also unchecked, with 'コミュニティ名 (C):' set to 'public' and 'SNMP デバイス インデックス (I):' set to '1'. The 'OK' button is circled at the bottom.

「Raw」を選択してください。

本装置に設定されているポート番号を入力してください (例: 9100)。

OK をクリックしてください。



- 「OK」をクリックすると手順6.の画面に戻りますので、その画面で「次へ」をクリックしてください。

(B) LPRモードで使用する場合

The screenshot shows the '標準 TCP/IP ポート モニタの構成' dialog box. The 'ポートの設定' tab is active. The 'ポート名 (P):' field contains 'IP_1080.44.189' and the 'プリンタ名または IP アドレス (A):' field contains '1080.44.189'. Under the 'プロトコル' section, the 'LPR (L)' radio button is selected. The 'Raw 設定' section has 'ポート番号 (N):' set to '9100'. The 'LPR 設定' section has 'キュー名 (Q):' set to 'lp1', and the 'LPR バイト カウントを有効にする (E)' checkbox is checked. The 'SNMP ステータスを有効にする (S)' checkbox is unchecked, with 'コミュニティ名 (C):' set to 'public' and 'SNMP デバイス インデックス (I):' set to '1'. The 'OK' button is circled at the bottom.

「LPR」を選択してください。

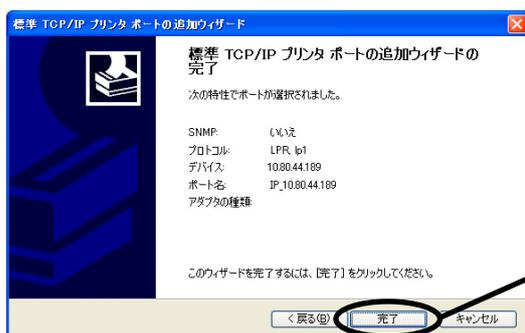
キュー名は「lp1～lp6」を入力し、「LPRバイトカウントを有効にする」にチェックを入れてください。

OK をクリックしてください。



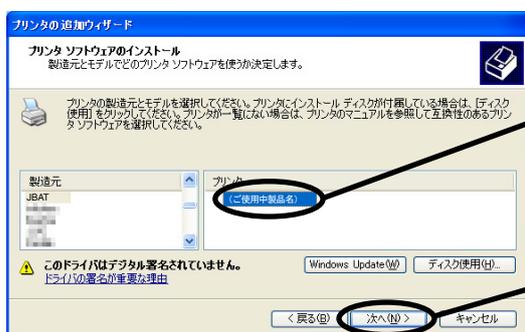
- 「OK」をクリックすると手順6.の画面に戻りますので、その画面で「次へ」をクリックしてください。

8. 設定内容を確認します。



完了 をクリックしてください。

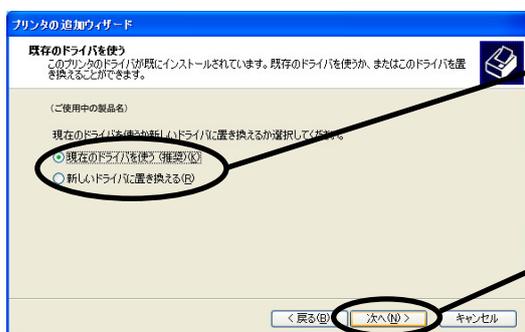
9. プリンター・ドライバーを選択します。



使用するプリンターのドライバーを選択してください。

次へ をクリックしてください。

10. プリンター・ドライバーの導入方法を確認します。



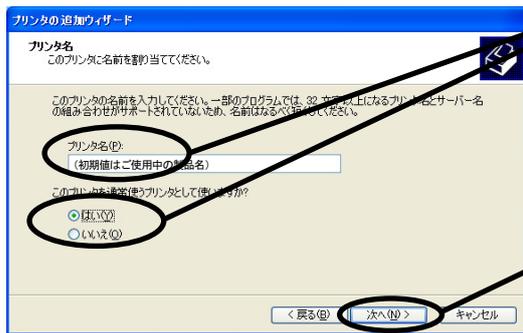
「現在のドライバを使う」か「新しいドライバに置き換える」か選択してください。

次へ をクリックしてください。



- 最新ドライバーを別途インストールした場合は、「新しいドライバに置き換える」を選択してください。

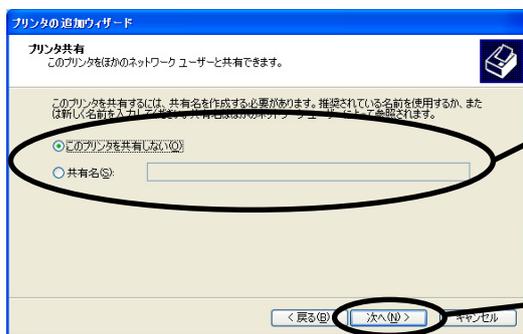
11. プリンター名を登録します。



プリンター名の登録を行います。このプリンターを通常使うプリンターとするか選択してください。

次へ をクリックしてください。

12. プリンターを共有するかを選択します。



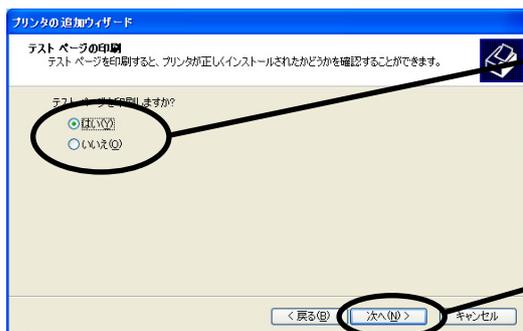
プリンターを共有するか共有しないかを選択してください。

次へ をクリックしてください。



- 同じネットワーク内にある他のコンピューターからもこのプリンターを使用する場合は、「共有名」を指定して共有できるようにしてください。

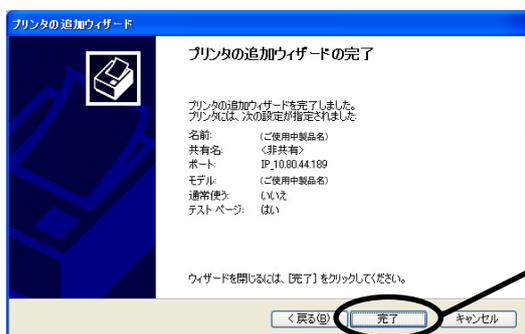
13. テストページを印刷するかを選択します。



「はい」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

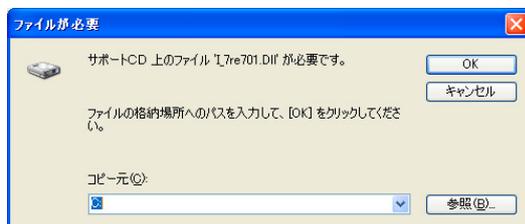
14. 設定を確認します。



完了 をクリックしてください。



- 手順10.で「新しいドライバに置き換える」を選択した場合、ファイルのコピー中に以下のようなダイアログボックスが表示されることがあります。



この場合は、サポートCDをドライブに入れ、「参照」ボタンからサポートCD内の「プリンター・ドライバー」フォルダーにある指定のファイルを選択してください。
ホームページからプリンター・ドライバーをダウンロードした場合は、ダウンロードファイルを保存しているローカルフォルダーを指定してください。

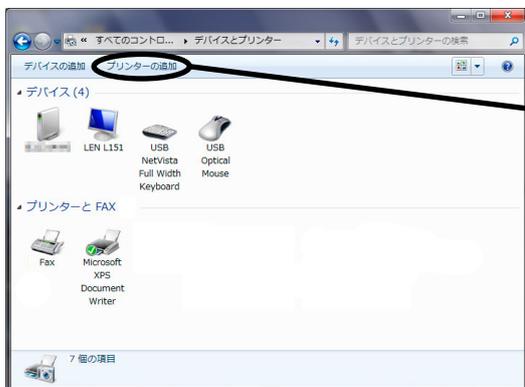
15. プリンターのテストページが正常に出力されれば、設定完了です。

Windows Vista/7/8/Windows Server 2008/2012の場合



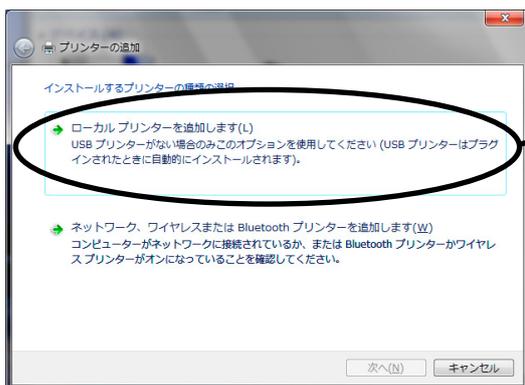
- 本項の画面例や設定例はWindows 7で表記しております。

1. コントロールパネルから「デバイスとプリンターの表示」を開きます。



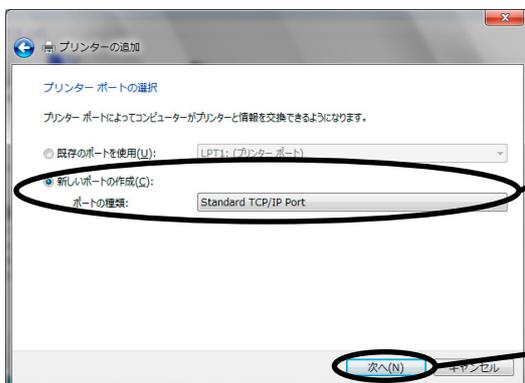
「プリンターの追加」ボタンをクリックしてください。
クリック後に「利用できるプリンターを検索しています...」と表示される場合は、「探しているプリンターはこの一覧にはありません」を選択してください。

2. 設定するプリンターの種類を選択します。



「ローカルプリンタを追加します」を選択してください。
(Windows8/Server 2012の場合は、「ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する」を選択してください)

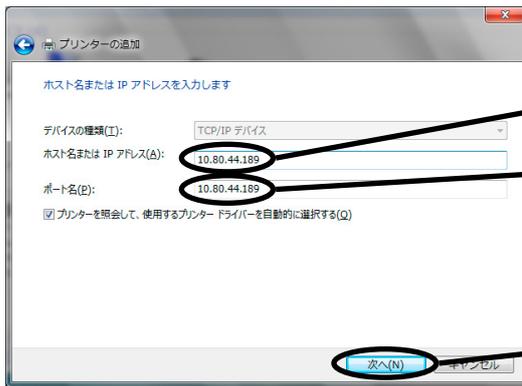
3. プリンター・ポートを選択します。



「新しいポートの作成」を選択し、種類は「Standard TCP/IP Port」を選択します。

次へ をクリックしてください。

4. プリンター・ポートを追加します。

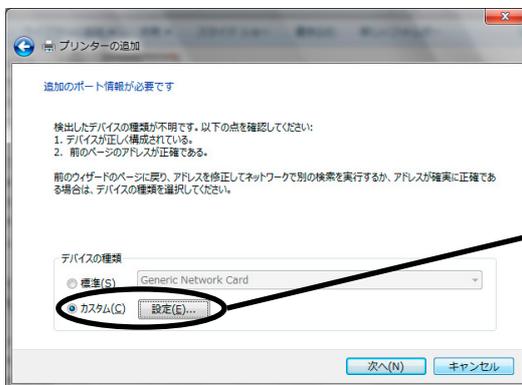


本製品に設定したIPアドレスを入力してください。

名前を付けない場合は、既定値 (xxx.xxx.xxx.xxx) をご使用ください。

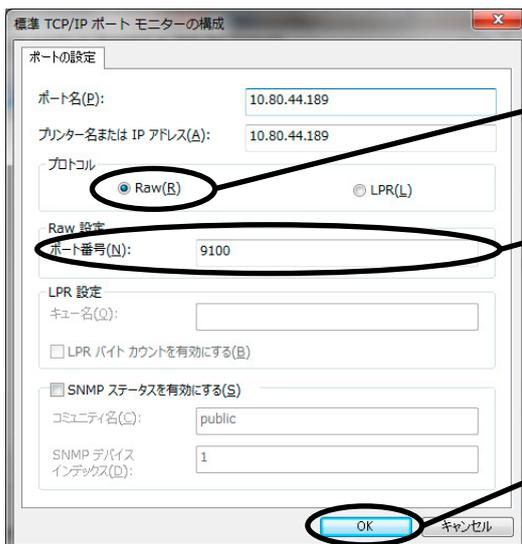
次へ をクリックしてください。

5. デバイスの種類を決定します。



「カスタム」を選択し、「設定」をクリックしてください。

6. ポート情報を入力します。 (A) Rawモードで使用する場合



「Raw」を選択してください。

本装置に設定されているポート番号を入力してください (例: 9100)。

OK をクリックしてください。



・「OK」をクリックすると手順5の画面に戻りますので、その画面で「次へ」をクリックしてください。

(B) LPRモードで使用する場合



「LPR」を選択してください。

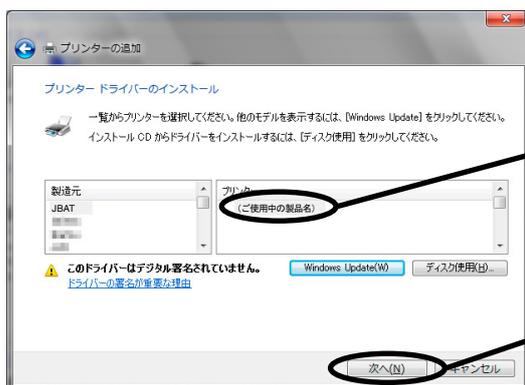
キュー名は「lp1～lp6」を入力し、「LPRバイトカウントを有効にする」にチェックを入れてください。

OK をクリックしてください。



- 「OK」をクリックすると手順5.の画面に戻りますので、その画面で「次へ」をクリックしてください。

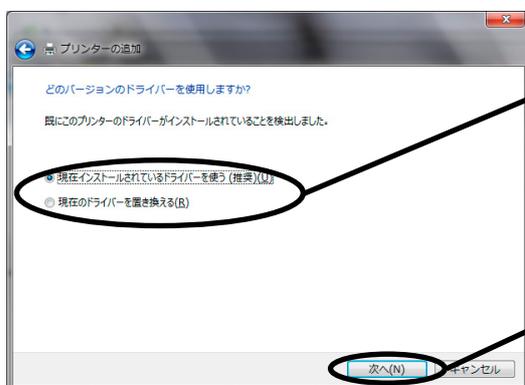
7. プリンター・ドライバーを選択します。



使用するプリンターのドライバーを選択してください。

次へ をクリックしてください。

8. プリンター・ドライバーの導入方法を確認します。



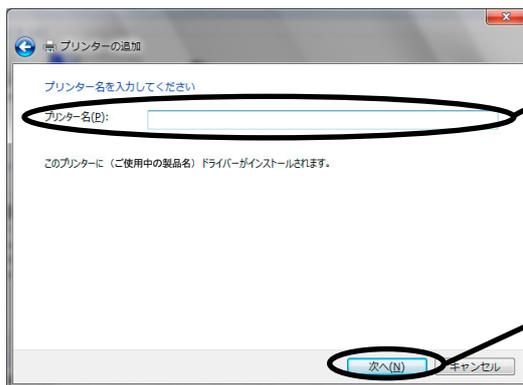
「現在インストールされているドライバを使う」か「現在のドライバーを置き換える」か選択してください。

次へ をクリックしてください。



- 最新ドライバーを別途インストールした場合は、「現在のドライバーを置き換える」を選択してください。

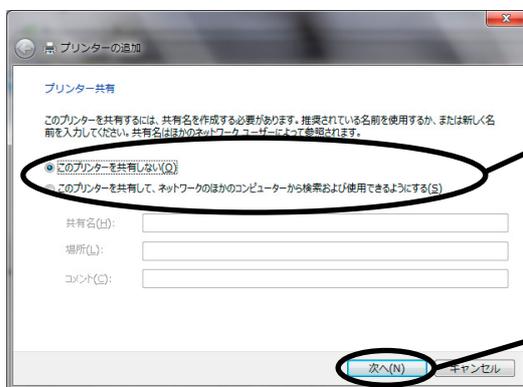
9. プリンター名を登録します。



プリンター名の登録を行います。

次へ をクリックしてください。

10. プリンターを共有するかを選択します。



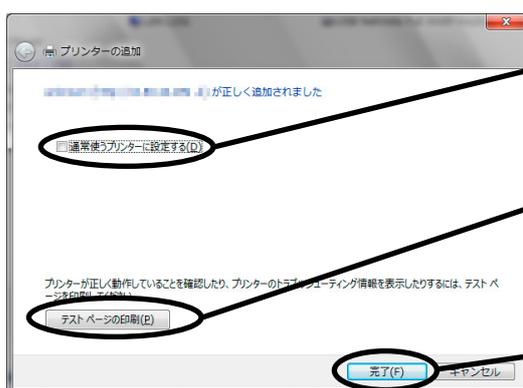
プリンターを共有するか共有しないかを選択してください。

次へ をクリックしてください。



- 同じネットワーク内にある他のコンピューターからもこのプリンターを使用する場合は、「共有名」を指定して共有できるようにしてください。

11. 通常使うプリンターに設定するか選択します。



通常使うプリンターにする場合にチェックを入れてください。

テストページを印刷する場合は「テストページの印刷」ボタンをクリックしてください。

完了 をクリックして、設定を完了します。

LPRポートで印刷する

Windows XP/Windows Server 2003の場合



- 本項の設定例はWindows XPを例としております。

LPRポートの追加

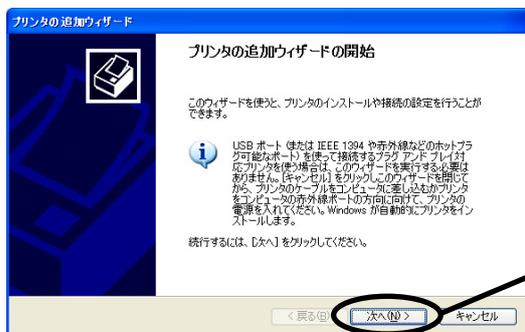
LPR印刷機能を使用して印刷する前に、LPR Portを追加する必要があります。追加の方法は以下の通りです。

1. コントロールパネルから「プログラムの追加と削除」を開き、「Windowsコンポーネントの追加と削除」をクリックします。
2. 「Windowsコンポーネントウィザード」を表示させ、「コンポーネント」－「そのほかのネットワークファイルと印刷サービス」－「詳細」－「UNIX用印刷サービス」を選択し、OKボタンをクリックします。
3. 次へ進み「Windowsコンポーネントウィザード」が表示され、コンポーネントの追加が終了したら完了ボタンをクリックします。

これでLPR Portの追加は完了です。

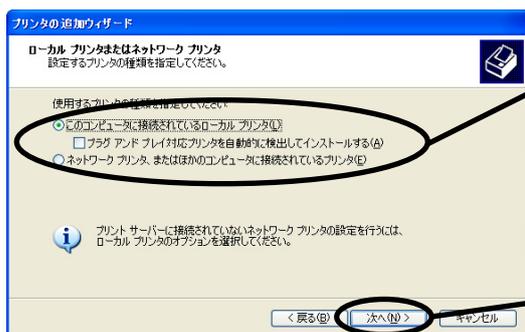
LPRポートで印刷する

1. 「スタート」－「コントロールパネル」－「プリンタとFAX」を開きます。「プリンタのインストール」をクリックします。



次へ をクリックしてください。

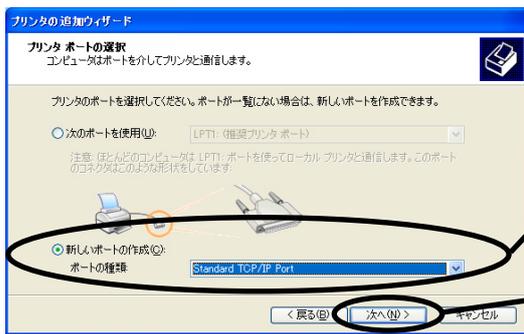
2. 設定するプリンターの種類を選択します。



「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択し、「プラグ アンド プレイ 対応プリンタを…」のチェックを外してください。

次へ をクリックしてください。

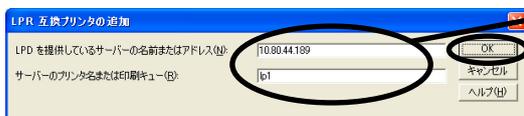
3. プリンター・ポートを選択します。



「新しいポートの作成」を選択し、種類は「LPR Port」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

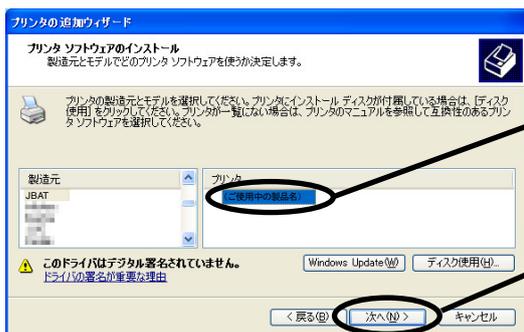
4. LPR互換プリンターを追加します。



本製品に設定したIPアドレスと「lp1～lp6」を入力してください。

OK をクリックしてください。

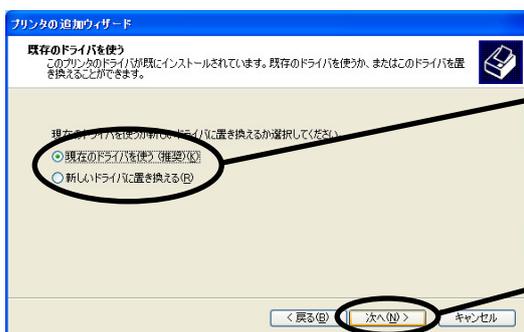
5. プリンターのドライバーを選択します。



使用するプリンターのドライバーを選択してください。

次へ をクリックしてください。

6. プリンター・ドライバーの導入方法を確認します。



「現在のドライバを使う」か、「新しいドライバに置き換える」か選択してください。

次へ をクリックしてください。



最新ドライバーを別途インストールした場合は、「新しいドライバに置き換える」を選択してください。

7. プリンター名を登録します。

プリンター名
このプリンターの名前を割り当ててください。

このプリンターの名前を入力してください。一部のプログラムでは、32 文字以上はるカセットとサーバー名の組み合わせがサポートされていないため、名前はある程度強くしてください。

プリンター名(例):

このプリンターを通常使うプリンターとして使いますか?

はい(例)

いいえ(例)

< 戻る(例) 次へ(例) > キャンセル

プリンター名を入力してください。

このプリンターを通常使うプリンターと
かを選択してください。

次へ をクリックしてください。

8. プリンターを共有するかを選択します。

プリンター共有
このプリンターをほかのネットワークユーザーと共有できます。

このプリンターを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しい名前を入力してください。共有名はほかのネットワークユーザーによって参照されるため、共有名は一意である必要があります。

このプリンターを共有しない(例)

共有名(例):

< 戻る(例) 次へ(例) > キャンセル

プリンターを共有するか共有しないかを選択
してください。

次へ をクリックしてください。



- 同じネットワーク内にある他のコンピューターからもこのプリンターを使用する場合は、「共有名」を指定して共有できるようにしてください。

9. テストページを印刷するかを選択します。

テスト ページの印刷
テスト ページを印刷すると、プリンターが正しくインストールされたかどうかを確認することができます。

テスト ページを印刷しますか?

はい(例)

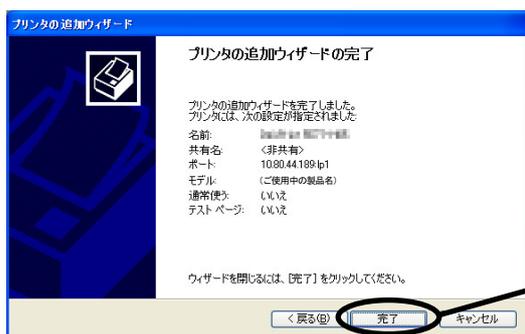
いいえ(例)

< 戻る(例) 次へ(例) > キャンセル

「はい」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

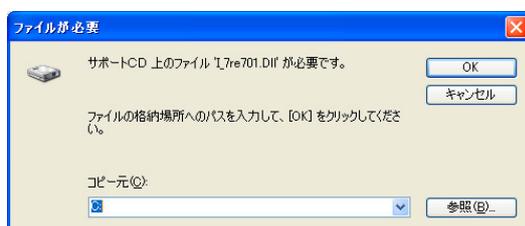
10. 設定内容を確認します。



完了 をクリックしてください。



- 手順6で「新しいドライバに置き換える」を選択した場合、ファイルのコピー中に以下のようなダイアログボックスが表示されることがあります。



この場合は、サポートCDをドライブに入れ、「参照」ボタンからサポートCD内の「プリンター・ドライバー」フォルダーにある指定のファイルを選択してください。
ホームページからプリンター・ドライバーをダウンロードした場合は、ダウンロードファイルを保存しているローカルフォルダーを指定してください。

11. プリンターのテストページが正常に出力されれば、設定完了です。

Windows Vista/7/8/Windows Server 2008/2012の場合



- 本項の設定例はWindows 7を例としております。

LPRポートの追加

LPR Port追加の方法は以下の通りです。

1. コントロールパネルから「プログラム」－「プログラムと機能」－「Windowsの機能の有効化または無効化」をクリックします。
2. 「印刷とドキュメントサービス」の中の「LPRポートモニター」をチェックし、OKボタンをクリックします。
コンポーネントの追加が終了するとウィザードが自動的に閉じます。

これでLPR Portの追加は完了です。

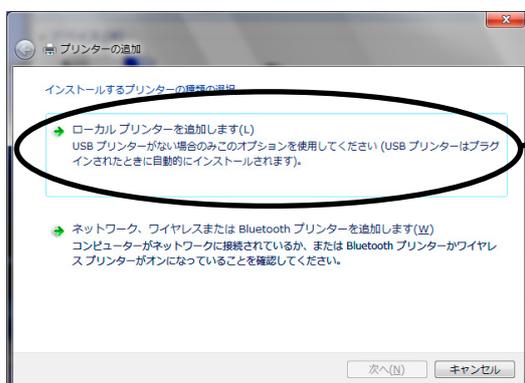
LPRポートで印刷する

1. コントロールパネルから「デバイスとプリンターの表示」を開きます。



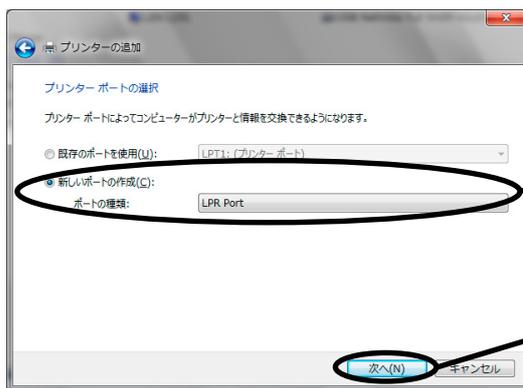
「プリンターの追加」ボタンをクリックしてください。
クリック後に「利用できるプリンターを検索しています...」と表示される場合は、「探しているプリンターはこの一覧にはありません」を選択してください。

2. 設定するプリンターの種類を選択します。



「ローカルプリンタを追加します」を選択してください。

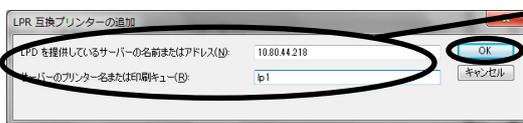
3. プリンター・ポートを選択します。



「新しいポートの作成」を選択し、種類は「LPR Port」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

4. LPR互換プリンターを追加します。



本製品に設定したIPアドレスと「lp1～lp6」を入力してください。

OK をクリックしてください。

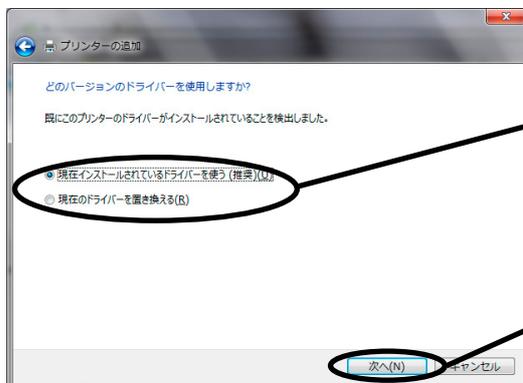
5. プリンターのドライバーを選択します。



使用するプリンターのドライバーを選択してください。

次へ をクリックしてください。

6. プリンター・ドライバーの導入方法を確認します。



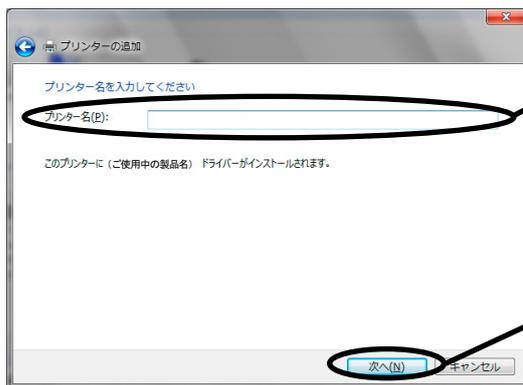
「現在のドライバを使う」か、「新しいドライバに置き換える」か選択してください。

次へ をクリックしてください。



- 最新ドライバーを別途インストールした場合は、「新しいドライバに置き換える」を選択してください。

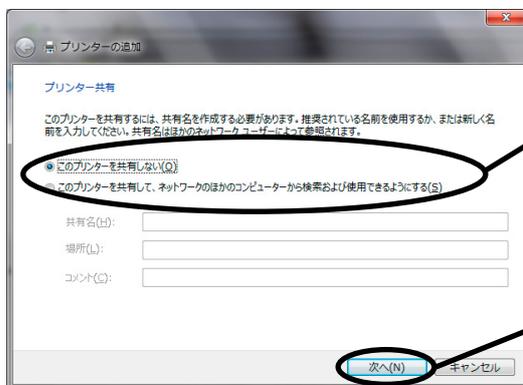
7. プリンター名を登録します。



プリンター名を入力してください。

次へ をクリックしてください。

8. プリンターを共有するかを選択します。



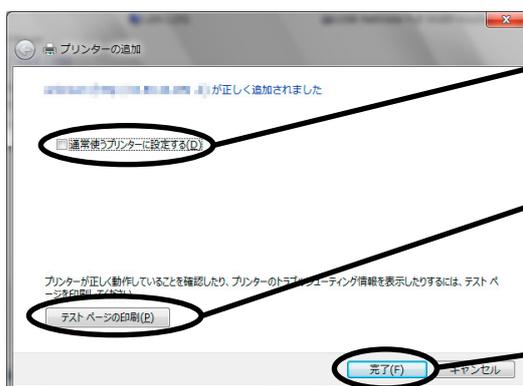
プリンターを共有するか共有しないかを選択してください。

次へ をクリックしてください。



- 同じネットワーク内にある他のコンピューターからもこのプリンターを使用する場合は、「共有名」を指定して共有できるようにしてください。

9. 通常使うプリンターに設定するか選択します。



通常使うプリンターにする場合にチェックを入れてください。

テストページを印刷する場合は「テストページの印刷」ボタンをクリックしてください。

完了 をクリックして、設定を完了します。

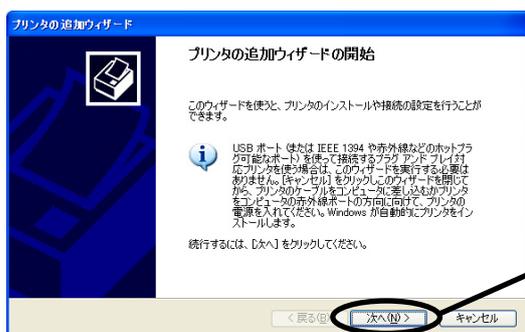
IPPポートで印刷する

Windows XP/Windows Server 2003の場合

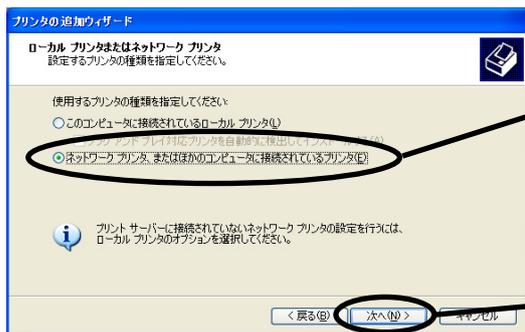


• 本項の設定例はWindows XPを例としております。

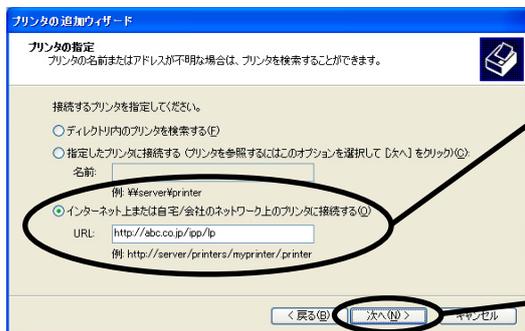
1. コントロールパネルから「プリンタとFAX」を開き、「プリンタのインストール」をクリックします。



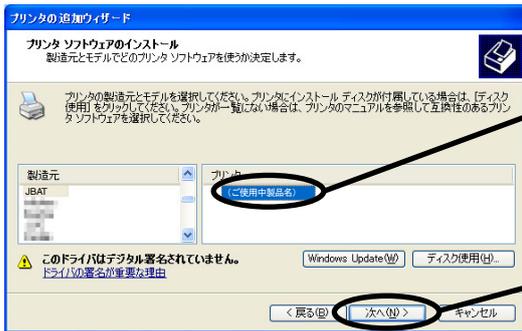
2. 設定するプリンタの種類を選択します。



3. 本製品のアドレスを入力します。



4. プリンター・ドライバーを選択します。



使用するプリンターのドライバーを選択してください。

次へ をクリックしてください。

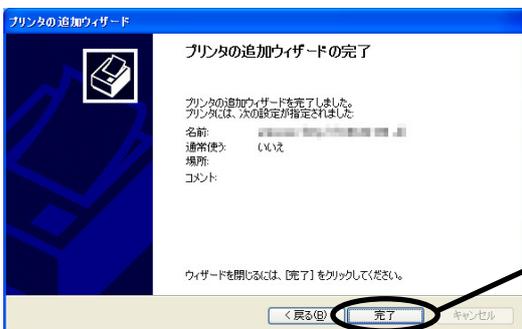
5. 通常使うプリンターとするか選択します。



通常使うプリンターとするか選択してください。

次へ をクリックしてください。

6. 設定完了です。



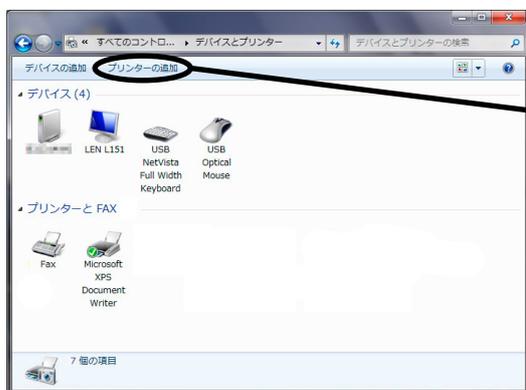
完了 をクリックしてください。

Windows Vista/7/8/Windows Server 2008/2012の場合



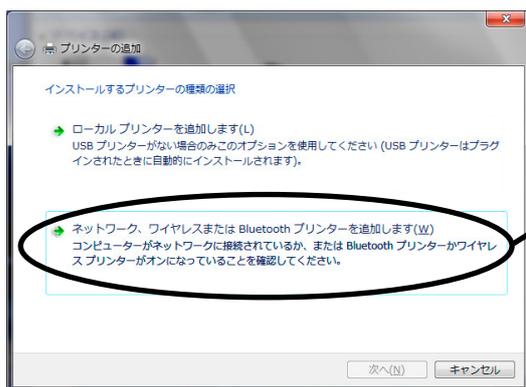
- 本項の設定例はWindows 7を例としております。

1. コントロールパネルから「デバイスとプリンターの表示」を開きます。



「プリンターの追加」ボタンをクリックしてください。
クリック後に「利用できるプリンターを検索しています...」と表示される場合は、「探しているプリンターはこの一覧にはありません」を選択してください。

2. 設定するプリンターの種類を選択します。

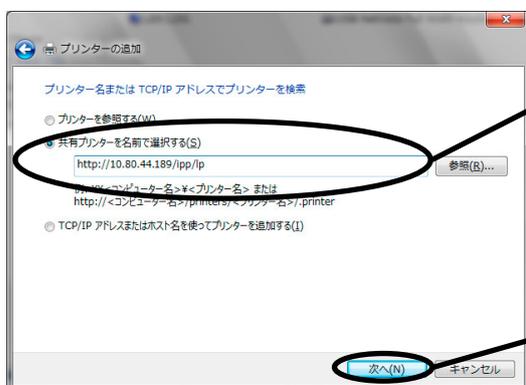


「ネットワーク、ワイヤレスまたはBluetoothプリンターを追加します」を選択してください。
(Windows8/Server 2012の場合は、3へ進んでください)



- 使用するプリンターが検索できれば、それを選択して4.に進みます。検索できない場合は、「探しているプリンターはこの一覧にはありません」を選択してください。

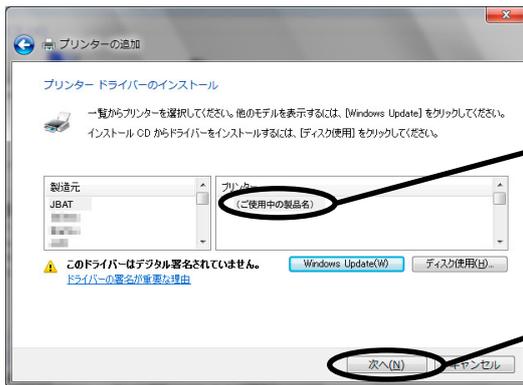
3. 本製品のアドレスを入力します。



「共有プリンターを名前で作成する」を選択し、本製品のホスト名を指定してください。

次へ をクリックしてください。

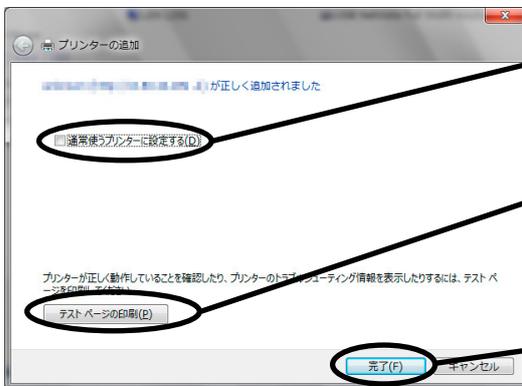
4. プリンター・ドライバーを選択します。



使用するプリンターのドライバーを選択してください。

次へ をクリックしてください。

5. 通常使うプリンターに設定するか選択します。



通常使うプリンターにする場合にチェックを入れてください。

テストページを印刷する場合は「テストページの印刷」ボタンをクリックしてください。

完了 をクリックして、設定を完了します。